

◆ 1年間の公務研修を修了◆

スウ キョク 鄒 旭さん 中国・大連に帰国

伊万里の皆さん
お世話になりました



中国大連市公務研修生
スーさんラストレポート

この一年間の研修生活を振り返ってみると、非常に有意義で、思い出のある日々を過ごすことができました。いざ、日本の方々と別れる日が来ると、名残惜し

伊万里で学んだすべてが私の宝物

い気持ちでいっぱいです。ここで、一年間の研修を締めくくり、市民の皆さんに、報告したいと思います。

● 市役所での研修

去年の10月から今年の5月まで半年以上にわたって、市役所の各部署で業務ガイダンスを受け、関係施設を視察しました。そのほか、新規採用職員研修、さわやか接遇研修、同和研修などに参加したり、

学校給食を初めて体験したりしました。これらの研修を通じて、中国にはない日本の地方自治体の業務内容や手順、書類の書き方、書類の回覧などによる情報の共有などについて、理解ができました。きっと中国でのこれからの仕事にプラスになるものであり、生かしていきたいと思っています。

● 驚き！日本の企業力

私が中国・大連市で企業誘致の仕事を担当していることから、市内外の有名企業の視察をさせてもらうことができました。企業の方々が、貴重な時間を割いてくださり、会社の沿革や規模、製品、現況、未来および中国との貿易などについて説明を受け、詳しく学ぶことができました。世界に誇る技

● 肌で感じた温かさ

術と製品に敬服し、日本の名門企業を大連に誘致したいという思いがさらに強くなりました。

伊万里秋祭り、唐津くんち、徐福館、長崎市ランタン祭り、原爆資料館、大川内子ども会鬼火焚き、九州国立博物館、九重夢大吊橋、阿蘇山などを見学。そして、焼き物づくりを体験したり、佐賀大学

がさら



半年間の初級中国語教室で講師を務めた鄒さん。温厚な人柄で受講生たちから慕われました

新留学生歓迎会や伊万里市日中友好協会餃子会などに参加したり、さまざまな日本の文化を肌で感じることもでき、たくさんの方々と交流することができました。

なかでも年末、市職員のお宅で、ご家族と一緒に餅つきを体験させてもらい、お正月は、初詣に出かけ、おせちや雑煮などおいしい正月料理をたくさんごちそうになったりと、日本の年末年始を経験できたことが印象に残っています。本当に、いろいろな方々のおかげで、日本の伝統、文化、歴史、風土・人情に触れることができました。

● 中日交流を実感

今年の1月から7月まで市民を対象とした初級中国語教室の講師を務めさせて頂いたほか、伊万里中学校、名友会、立花塾・伊万里塾、日中友好協会総会、新規採用職員研修などで、中国と大連のことを紹介してもらいました。また、伊万里食文化交流会での通訳、伊万里湾・アジアネットワーク事業、ポートセールス事業における中国関係機関との連絡調整、中国からの訪問団来訪時の通訳などを担当させてもらいました。これらの仕事を通じて、民間においても中日交流が盛んに行われていることを実感しました。

● ずっと忘れない『伊万里』

たくさんのことを学んだこの一年間。特に、日本の進んだ経営管理、発達した交通と工業施設、また、日本人の時間観念や仕事の効率・熱心さなどには、いずれも強い刺激と深い感銘を受けました。

この伊万里で学んだことは私にとって、一生涯忘れられない宝物です。国に帰ったら、学んだすべてを生かして、微力ですが、伊万里市と大連市の友好交流のために、力を尽くしたいと思います。

平成21年10月15日 鄒 旭